

ごみの分別方法が変わります

(令和3年4月1日~)

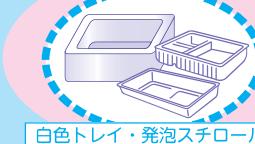
新ごみ処理施設（菊池環境工場クリーンの森合志）での発電（サーマルリサイクル）開始に対応するとともに、より分かりやすい「ごみ区分」とするため、次のとおり変更します。

(主な分別イメージ図)

プラスチック類について

R2年度まで

資源I 白色トレイ・発泡スチロール



白色トレイ・発泡スチロール

R3年度から

資源J 容器包装プラスチック



白色トレイ・発泡スチロール

資源J プラスチック類



容器包装
プラスチック



バケツ・洗面器
その他

統合

移動

燃やすごみ



バケツ・洗面器
その他



その他
燃やすごみ

容器包装プラスチックとは・・・

食料品や日用品などの商品を買ったときに使われているプラスチック製の容器や包装物のことです。商品を使ったり取り出した後にいらなくなってしまう物です。

容器包装プラスチックには が付いています。

容器包装プラスチックの対象にならないものには、 は付いていません。

対象になるものでも商品のパッケージなどにまとめて書かれて、個々にマークが付いていない場合もありますのでご確認ください。(例:ペットボトルのキャップはラベルにまとめて表示されています。)

不燃物について

R2年度まで

不燃・埋立ごみ

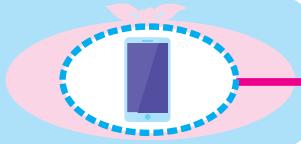


資源B

小型金物・ 小型廃家電



携帯電話



名称変更
統合

R3年度から

不燃物



小型金物・
小型廃家電



不燃・埋立ごみ



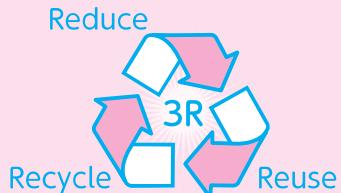
携帯電話

* 「特定品目」乾電池・ボタン電池、スプレー缶(塗料以外)・カセットボンベ、ライター・チャイム、水銀体温計等は、不燃物の日に透明な袋に入れて出してください。・・・P11参照

私たちにできる「3Rでごみ減量!」

3Rってなに?

Reduce (リデュース: 減らす)
Reuse (リユース: 繰り返し使う)
Recycle (リサイクル: 再資源化する)
への取り組みを
意識しましょう。



POINT 2 作りすぎない 食べ残さない

食材や作ってくれた人に感謝し、食べ切ろう!
また、どうしても残ったおかずは冷凍に。



POINT 4 生ごみを 堆肥にする

生ごみは堆肥化させることができます。
ライフスタイルに合った方法を探してみましょう。
また、自家処理容器等の購入補助を行っています。



POINT 6 紙類も正しく リサイクル

新聞や雑誌、チラシなどの他にも封筒やはがきなどもリサイクルできます。



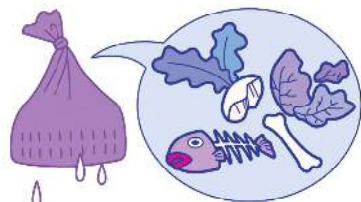
POINT 1 食材は 買いすぎない

買い物に行く時は、メモを活用し、必要なものだけ買うようにしましょう。



POINT 3 生ごみはギュッ! ひとしほり

生ごみの約8割は水分です。
乾いた生ごみは濡らさないように心掛け、ごみに出す前に絞りましょう。



POINT 5 マイバッグ・マイボトル を持参しよう

買い物の際はマイバッグを持参し、レジ袋は断るように。
飲み物はマイボトルを利用するように心掛けましょう。



POINT 7 資源物は「ごみ」 ではありません

資源物を正しくリサイクルすることで新しい製品や原料として生まれ変わります。
きちんと分別し、貴重な資源として活かしましょう。



■守ってください!! ごみ出しのマナー■

1

きちんと分別する



他のごみと混ぜて出さないようにしましょう。

2

決められた場所や曜日を守る



決まりを守らない人がいると、近隣の人に迷惑がかかります。決まりを守って出しましょう。

3

ごみは収集日当日朝8時30分までに出す



収集日の前日の夜などに出すと、放火されたりカラスやネコに散らかされたりします。必ず、収集日当日の朝8時30分までに出しましょう。

4

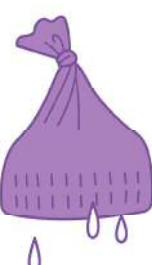
危険な物は包んで出そう



ガラスや陶器の割れたもの、カッターやカミソリの刃、はさみ、包丁、串などは、必ず新聞紙などで包んで出しましょう。

5

生ごみはひとしぼりして水分をカット



生ごみに含まれる水分は、収集する時に重くて負担がかかるだけでなく、燃焼効率が悪くなります。ごみ袋に入る前に、ひとしぼりして余分な水分を切っておきましょう。

6

スプレー缶は、中身を空にしてから出す



キャップをノズルに押し込む

スプレー缶は、ごみとして出す前に、商品に記載されている説明をご覧いただき、必ず中の気体を抜いてから出しましょう。収集車の火災の原因になります。

7

乾電池・ボタン電池・水銀体温計・水銀式血圧計・ライター・チャッカマン・スプレー缶・練り朱肉は特定品目です。



特定品目はそれぞれ別の透明の袋に入れて出してください。特に水銀体温計・水銀血圧計は割れないように新聞紙などに包むか、ケースに入れたまま出してください。

8

資源になる金属製の箱や缶、びんの中身は全部取り除いてください。



分け
れば

資源



まぜ
れば

ご
み

